

大正大学と連携協定を締結しました

8月28日(月)に中津川市と大正大学は、更なる友好関係を深め相互に協力し、地域社会の発展、人材育成及び学術の振興に寄与することを目的として、包括的な連携協定を締結しました。

青山市長は、「中津川市というフィールドをキャンパスとし、その学びがこれからの学生の人生に役立つようサポートしていきたい」と今後の活動に期待を寄せました。



締結を終え握手する青山市長(左)と大塚学長(右)

今後、中津川市と大正大学は協定をもとに中津川市内で多くの活動を行い、「地域で活動した学生が、将来的に地元に戻る」という仕組みをつくり、地域を担う人材に育ててもらうための取り組みを行っていきます。